慢性副鼻腔炎の手術を受ける患者さんへ　　【患者さん用クリニカルパス】

ID:　　患者氏名:　　さん

月日	／	／		／	／	／	／	／
項目	入院当日（手術前日）	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	術後1日	術後2日	術後3日	術後4日～	退院当日
目標	治療方針・手術についての説明内容が理解できる		1. 手術後、鼻出血を起こさず経過できる 2. 苦痛がなく過ごすことができる					退院後の生活に不安なく退院できる
説明 指導 教育	入院治療計画・手術の説明があります 麻酔問診票を記入して頂きます 麻酔科外来を受診して頂きます 看護師から入院時の説明があります 看護師から手術前の説明があります 	手術室へ行く前に、 名前と血液型を確認 します 入れ歯・指輪・時計 ピン・メガネ・コンタクト レンズなどは外して 頂きます 時間にあわせて手術 室へ入室します	医師より手術の結果について 説明があります 	感染防止のために、うがいや手洗いをこまめにしましょう 鼻の穴に直接、手を触れないようにしましょう 鼻の綿球は汚れたら、すぐ取り替えましょう 痰や血液はのまないでください 痛みや出血時はすぐ知らせてください 鼻ガーゼや綿球が入っているうちは口呼吸していただきます （マスクをしたり、うがいをして感染防止に努めましょう） 鼻汁はふき取り、鼻を強くかまないようにしましょう				・医師より退院についての説明があります 〈再来日について〉 ・医師と相談して決定します 〈職場・学校等の復帰について〉 ・医師と相談しましょう 〈日常生活について〉 ・無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう ・上気道感染予防のため、手洗いうがいを心がけましょう ・飲酒は血行が促進されるため出血の原因となり、喫煙は血行障害を起こし傷の治りを遅らせる可能性があるので控えましょう ・内服薬が処方された方は、忘れずに飲みましょう ・熱いお風呂は粘膜を拡張し、出血し易くなるため控えましょう ・鼻閉・鼻漏・後鼻漏・嗅覚障害・頭痛がある場合は、早期に外来を受診しましょう
治療 処置	麻酔科外来の受診があります。 	・麻酔科の指示でOS-1の飲水があります ・常用薬の内服については麻酔科の指示があります 	酸素吸入を3時間します 点滴をします 必要により手術室で尿の管を入れます 	鼻の診察をします → →	抗生剤の点滴をします 尿の管を抜きます		鼻内のガーゼを全部抜きます 	
検査				必要時血液検査をします				
活動 清潔 行動	自由です 外出・外泊は、主治医の許可が必要です		医師の許可があるまでベット上安静となります 排尿・排便はベッド上で行います 	歩行出来ます 体を拭きます 	シャワーできます 		入浴・洗髪できます 	
食事	夕食後は、何も食べられません 飲水は指示までです 	朝食は、食べられません （　）時まで飲水ができます 	（　）時から飲水ができます 	朝より食事ができます 				
内服薬						抗生剤を内服します		
変更事項								

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
耳鼻咽喉科